

Oracle.1z0-1056-23.v2024-04-01.q12

試験コード:	1z0-1056-23
試験名称:	Oracle Financials Cloud: Receivables 2023 Implementation Professional
認定資格:	Oracle
無料問題数:	12
バージョン:	v2024-04-01
アクセス数:	183
ページビュー数:	120
https://www.jpnpdf.com/Oracle.1z0-1056-23.v2024-04-01.q12-mondaishu.html	

最新問題: 1

受信クラスとメソッドの管理

シナリオ

Supremo US ビジネスユニットは、Cash Management アプリケーションで調整される顧客の支払いを取得する必要があります。この要件を満たすために、入金クラスと入金方法を定義し、適切な銀行口座を割り当てる必要があります。

タスク：

手動の受信クラスを作成します。ここで:

- * 新しいレシート クラスの名前は XXReceipt クラスです (XX を割り当てられたユーザー ID である 03 に置き換えます)。
- * この新しい領収書クラスを使用した領収書は送金されません
- * 組織は現金管理を使用して領収書を決済します

Answer:

解決策については、以下の説明を参照してください。

説明

- * Oracle Financials Cloudにログインします。
- * 売掛金作業領域で 「入金区分」アイコンをクリックします。
- ※ 「作成」ボタンをクリックします。
- * [受信クラス] ウィンドウで、次の情報を入力します。
- * 名前: XXReceipt クラス (XX を割り当てられたユーザー ID に置き換えます。)
- ※ 作成方法 :マニュアル
- ※ 送金方法 : 送金不可
- * 銀行口座: この入金クラスの入金を決済するために使用される銀行口座。
- ※ 「保存」ボタンをクリックします。

新しい手動レシート クラスが作成されます。

この入金クラスを使用した入金が送金されないようにするには、次の手順を実行します。

※ 「送金方法」タブをクリックしてください。

* 「[送金なし]」の横にあるチェックボックスをオンにします。

※ 「保存」ボタンをクリックします。

この領収書クラスを使用した領収書は送金されなくなります。

最新問題: 2

エージング方法の管理

シナリオ

組織は、レポート目的で独自のバケット エージング方法を作成する必要があります。

タスク

Collections アプリケーションで新しい 4 バケット エージング メソッドを作成します。ここで、

* エージング方法の名前は XXAging Method です (XX を割り当てられたユーザー ID の 03 に置き換えてください)。

* エージング方法はすべてのビジネスユニットが利用可能です

* 熟成バケットは 45 日間隔です

* 最後のバケットは 91 日です

Answer:

解決策については、以下の説明を参照してください。

説明

* Oracle Financials Cloudにログインします。

* Receivables 作業領域で 「Aging Methods」アイコンをクリックします。

※ 「作成」ボタンをクリックします。

* 「[エージング方法]」ウィンドウで、次の情報を入力します。

* 名前: XXAging Method (XX を割り当てられたユーザー ID に置き換えてください)

* 説明: レポート目的のカスタム エージング方法。

* 熟成バケット:

※ 1 :0日～45日

※ 2 :46日～90日

※ 3 :91日～135日

※ 4 :136～180日

* 最後のバケット: 181 日

* すべてのビジネスユニットが利用可能: はい

※ 「保存」ボタンをクリックします。

新しい熟成方法が誕生します。

最新問題: 3

収益を認識するためのシステムの設定方法を決定する際には、収益の繰延範囲とその後の収益認識のタイミングを理解することが重要です。

認識が偶発事態の性質に依存すると考えると、次の 2 つの記述が正しいのはどれですか？

- A. 支払いベースの偶発事象は、偶発事象が削除されて収益が認識される前に、必ずしも支払いを必要とするわけではありません。
- B. 偶発事象が削除されて収益が認識される前に、請求後の顧客承諾条項は期限切れになるか (暗黙的な承諾)、手動で承諾される (明示的な承諾) 必要があります。
- C. 請求前顧客承諾条項では、請求のために Receivables にインポートする前に、フィーダ システムでの顧客承諾の記録、またはその有効期限が必要です。偶発事象が削除され、請求のために注文が Receivables にインポートされる前に、顧客の承諾または期限切れが発生する必要があります。
- D. 時間ベースの偶発事象は期限切れになる可能性があります、支払い期日がまだ到来していない場合は、収益を認識する前に偶発事象を手動で削除する必要があります。
- E. 時間ベースの偶発事象は、その偶発事象が削除されて収益が認識される前に期限切れになってはいけません。

Answer: A,B (メッセージを残す)

説明

認識が不測の事態の性質に依存すると考えると、次の 2 つのステートメントが当てはまります。

- * 支払いベースの偶発事象は、偶発事象を削除して収益を認識する前に、必ずしも支払いが必要なものではありません。たとえば、顧客が手付金または前払いを支払った場合、偶発性は取り除かれ、その時点で収益が認識されます。
- * 請求後の顧客承諾条項は、偶発事象が削除されて収益が認識される前に、期限切れになるか (暗黙的な承諾)、手動で承諾される (明示的な承諾) 必要があります。たとえば、請求書の受信後、顧客が製品を受け入れるか拒否するまで 30 日以内に猶予がある場合、偶発事態は 30 日後、または顧客が製品を受け入れたときのいずれか早い方で削除されます。他のステートメントは次の理由から真実ではありません。
- * 請求前顧客承諾条項では、請求のために Receivables にインポートする前に、フィーダ システムでの顧客承諾の記録とその有効期限が必要です。顧客の承認または有効期限は、収益認識の前ではなく、請求書発行の前に行われなければなりません。
- * 時間ベースの偶発事象は期限切れになる可能性があります、支払い期限がまだ到来していない場合は、収益を認識する前に偶発事象を手動で削除する必要があります。たとえば、顧客の保証期間が 1 年の場合、偶発事象は 1 年後に削除されますが、収益は支払い期日または支払いのいずれか遅い時点で認識されます。
- * 時間ベースの偶発事象は、期限が切れてはいけなく、偶発事象が削除されて収益が認識される前に期限切れになる必要があります。検証済みの参考文献:
<https://docs.oracle.com/en/cloud/saas/financials/23b/faofc/manage-revenue-for-receivables.html#FAOFC->

最新問題: 4

あなたは、Cash Management アプリケーションで設定された銀行口座の内部管理を強化したいクライアントの IT 請負業者です。新しいポリシーによると、キャッシュマネージャーの能力が追

加されます。銀行口座の確認または変更は地域化され、組織構造によって制限される必要があります。

セットアップに適用される制限について正しいのはどれですか？

- A. 現金管理者は、アクセス権が与えられているビジネス ユニットの銀行口座のみを作成および管理できます。
- B. 現金管理者は、アクセス権を与えられている法人の銀行口座を作成することのみできますが、管理することはできません。
- C. 現金管理者は、アクセス権を与えられている法人の銀行口座を作成できず、管理のみを行います。
- D. 現金管理者は、アクセスが許可されている法人のみの銀行口座を作成および管理できます。

Answer: D ([メッセージを残す](#))

説明

これは、セットアップに適用される制限に関する真実の記述です。現金管理者は、法人のアクセス権限に基づいて銀行口座にアクセスできます。アクセスを許可されている法人のみの銀行口座を作成および管理できます。検証済み参考文献: [銀行口座の管理方法 - Oracle]

最新問題: 5

クラウドで取り消すことができる 3 つの入金タイプはどれですか？

- A. オープンレシートに消込された入金
- B. その他の領収書
- C. GL に投稿されたクレジット カードのチャージバック
- D. アーカイブされた受領書
- E. 請求書関連の領収書

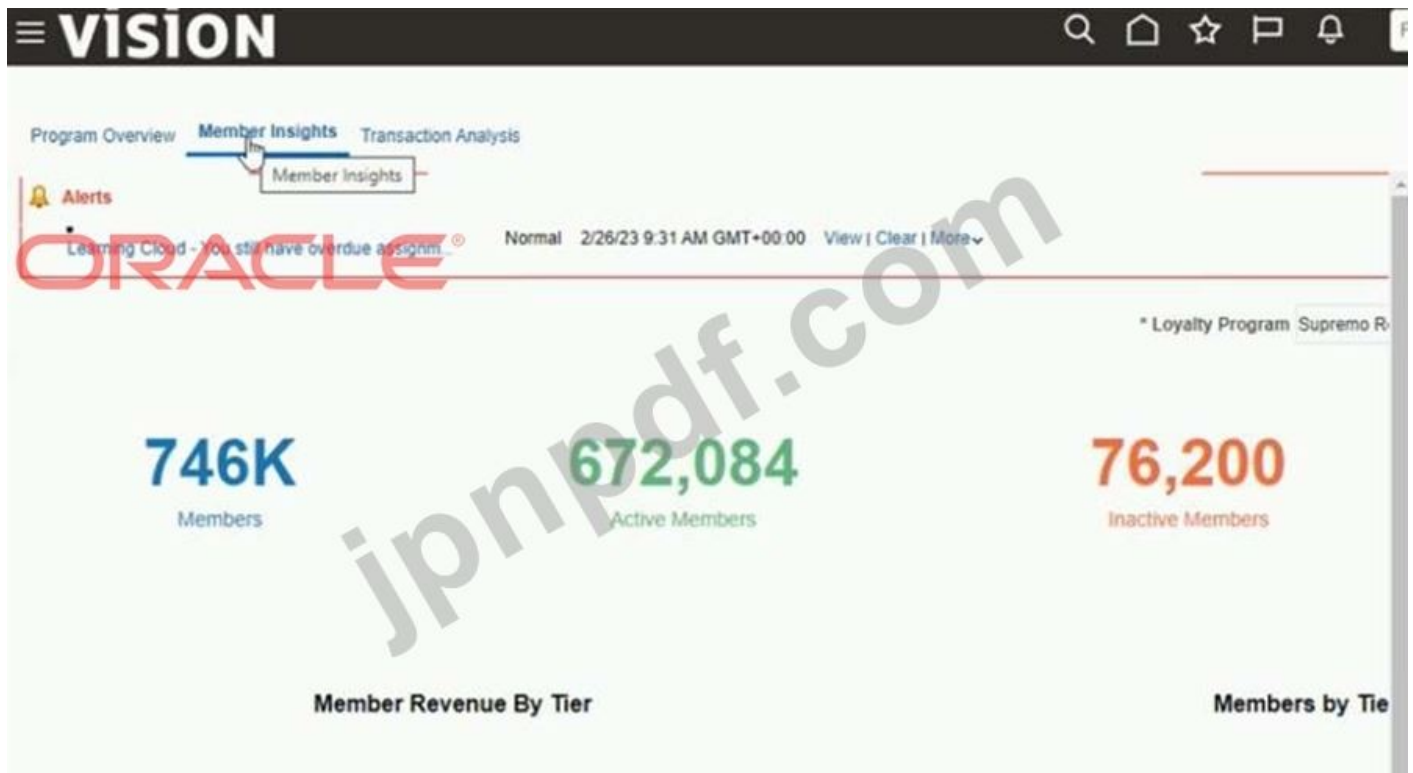
Answer: B,C,E ([メッセージを残す](#))

説明

クラウドで取り消すことができる入金タイプは次の 3 つです。オープン入金に消込された入金およびアーカイブされた入金は取り消すことができません。検証済み参考資料: [入金を取り消す方法 - Oracle]

トピック 1、パフォーマンスに基づく質問

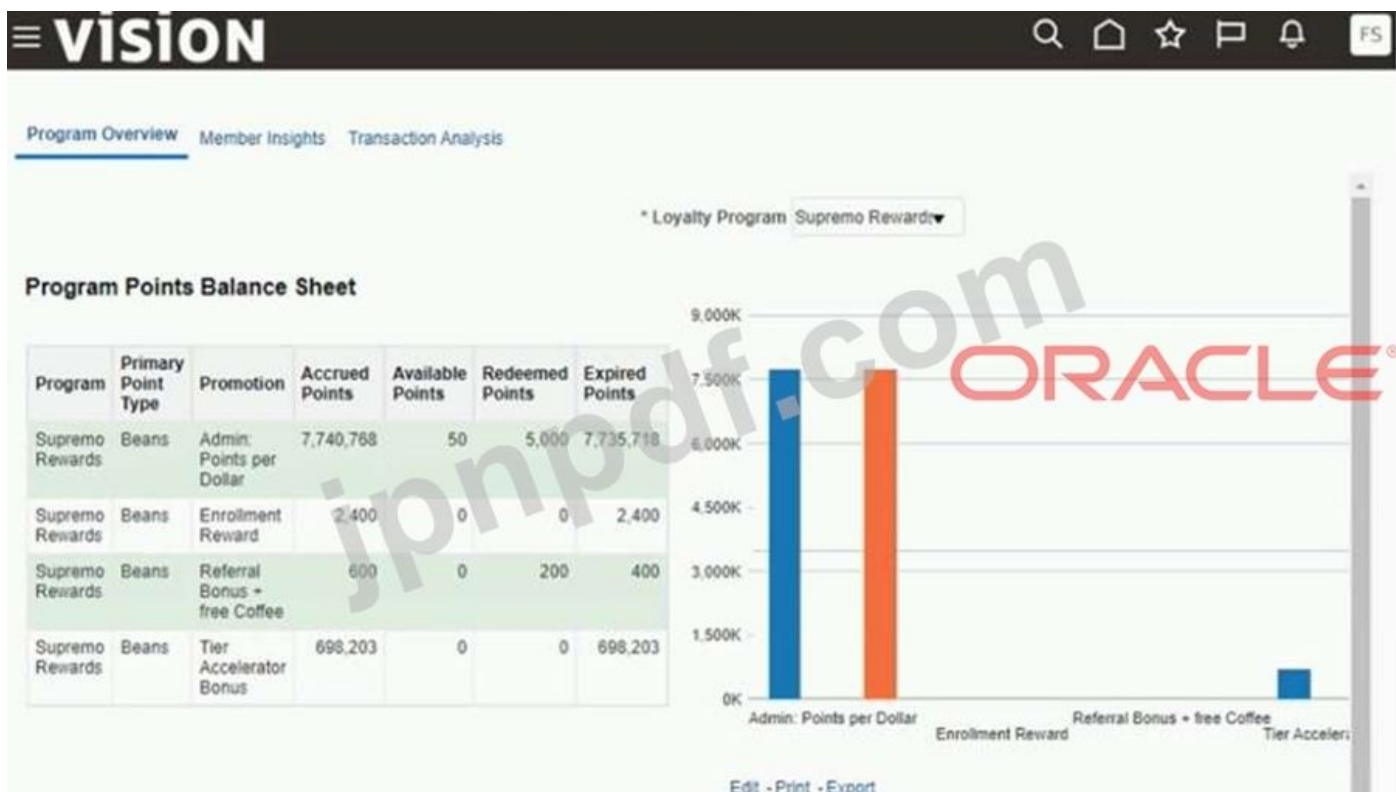
メンバーのインサイト」



トランザクション分析」



Oracle Applications Cloudのバージョンを確認する



Program Voucher Analysis

Program	Promotion	Voucher Type	# of Vouchers Issued	Voucher Effective Date	Voucher Expiration	Voucher Used Date	# of Used Vouchers	# of Expired Vouchers	# of Canc Vouchers
Supremo Rewards		Discount Voucher	16	2018 / 06	2018 / 11		0	0	
Supremo Rewards		Discount Voucher	54		2018 / 12		0	0	
Supremo Rewards		Discount Voucher	430		2019 / 01		0	0	
Supremo Rewards		Discount Voucher	1		2019 / 06		0	0	
Supremo Rewards		Discount Voucher	1	2018 / 07	2019 / 07		0	0	

注: Oracle Applications Cloud 環境の起動には時間がかかる場合があります。

1. Oracle Applications Cloudウィンドウのプロファイルの下にある「設定とアクション」メニューをクリックします。



2. 「設定とアクション」メニューで「このアプリケーションについて」をクリックします。



3. このアプリケーションについて」から完全なバージョン番号をコピーします。

Oracle Application Cloudウィンドウのポップアップ。

4. 下のボックスにバージョン番号を貼り付けます。





5. 確認」をクリックします。

最新問題: 6

コレクションでは、戦略タスクで定義された待機時間に基づいて戦略を実行できます。この機能を有効にすると、トランザクション タイプに基づいて戦略に待機時間を割り当てることもできます。トランザクション タイプごとに新しい戦略タスクを定義する場合、トランザクション レベルにどの条件を設定する必要がありますか？

- A. 数日早い
- B. 時間
- C. 遅延日
- D. 適用されません

Answer: ([解答を表示する](#))

説明

これは、トランザクション タイプごとに新しいストラテジ タスクを定義するときに、トランザクション レベルに対して設定する必要がある条件です。DaysLate は、トランザクションの期限が過ぎた日数です。この条件を使用して、トランザクションの期限の遅れに基づいて戦略を実行できます。検証済み参考資料: [トランザクション タイプごとに戦略タスクを定義する方法 - Oracle]

最新問題: 7

収益アカウントの AutoAc カウント ルールは次のように定義されます。



Segment	Table	Constant
Company		01
Department	Salesperson	
Account	Standard Lines	

手動請求書を入力する際、収益勘定科目コードの組み合わせが不完全で、部門セグメントが空白のままです。この 3 つの理由はどれですか？

- A. 営業担当者の収益参照勘定科目がトランザクション ビジネス ユニットに対して定義されていませんでした
- B. トランザクション タイプは、オーバーアプリケーションが [Yes] に設定されているが、[GL へのポスト] が [No] に設定されていると定義されました。
- C. 営業担当者は取引に必要なため、空白のままにします。
- D. すべての営業担当者に対して収益参照口座が入力されました。
- E. Sales Credit 営業担当者には参照口座がありません。

Answer: C,D,E (メッセージを残す)

説明

これらは、部門セグメントが空白のまま収益勘定科目コードの組み合わせが不完全になる 3 つの理由です。営業担当者はトランザクションでは必要とされず、空白のままであるため、システムは営業担当者の参照アカウントから部門セグメントを導出することはできません。収益参照勘定科目はすべての営業担当者に対して入力されているため、システムは取引タイプからデフォルトの収益勘定科目を使用できません。

販売実績のない営業担当者には参照口座がないため、販売実績のない販売員からのデフォルトの収益勘定科目を使用することはできません。検証済み参考資料: [自動会計の定義方法 - Oracle]

最新問題: 8

コレクションでは、戦略タスクで定義された待機時間に基づいて戦略を実行できます。この機能を有効にすると、トランザクション タイプに基づいて戦略に待機時間を割り当てることもできます。トランザクション タイプごとに新しい戦略タスクを定義する場合、トランザクション レベルにどの条件を設定する必要がありますか？

- A. 遅延日
- B. 時間
- C. 数日早い
- D. 適用されません

Answer: A (メッセージを残す)

説明

これは、トランザクション タイプごとに新しいストラテジ タスクを定義するときに、トランザクション レベルに対して設定する必要がある条件です。DaysLate は、トランザクションの期限が過ぎた日数です。この条件を使用して、トランザクションの期限の遅れに基づいて戦略を実行できます。検証済み参考資料: [トランザクション タイプごとに戦略タスクを定義する方法 - Oracle]

最新問題: 9

受信クラスとメソッドの管理

シナリオ

Supremo US ビジネスユニットは、Cash Management アプリケーションで調整される顧客の支払いを取得する必要があります。この要件を満たすために、入金クラスと入金方法を定義し、適切な銀行口座を割り当てる必要があります。

タスク :

受け取り方法を作成します。どこ :

※ 新しい受け取り方法の名前は XXCheck (XX を割り当てられたユーザー ID の 03. に置き換えてください)

※ 受け取り方法は2023年1月1日時点のものとなります。

Answer:

解決策については、以下の説明を参照してください。

説明

* Oracle Financials Cloudにログインします。

* 売掛金作業領域の「受取方法」アイコンをクリックします。

※ 「作成」ボタンをクリックします。

※ 「受け取り方法」画面で以下の情報を入力します。

* 名前: XXCheck (XX を割り当てられたユーザー ID に置き換えてください)

※ 発効日 2023年1月1日

* 領収書クラス: XXReceipt クラス (前の手順で作成した領収書クラス。)

* 銀行口座: この受け取り方法での領収書の決済に使用される銀行口座。

※ 「保存」ボタンをクリックします。

新しい受け取り方法が作成されます。

最新問題: 10

あなたの組織は、ロックボックス ファイルに無効な正の送金参照が含まれている場合に、請求調査の作成を制御する柔軟なアプローチの採用を検討しています。この機能は、顧客割り当てのある領収書に対して無効なトランザクション番号が発生したロックボックス ファイルを管理するのに役立ちます。

このオプションが売掛管理システム オプション タスクで有効になっている場合、無効なトランザクションが参照されたロックボックス入金を処理するには、スケジュールされたプロセスでどのプロセスを実行する必要がありますか？

A. ロックボックスを介した入金と送金の処理

- B. ロックボックスの受領書の処理
- C. ロックボックスの受領書と送金参照の処理
- D. ロックボックスを介して領収書进行处理する

Answer: B ([メッセージを残す](#))

説明

このプロセスは、Receivablesシステム オプションの「請求調査の作成」オプションを有効にした場合に、無効なトランザクション参照を含むロックボックス入金进行处理するために使用されます。参考資料: [ロックボックスの領収書の処理方法 - Oracle]

最新問題: 11

あなたは売掛金と総勘定元帳の調整レポートを調査しており、差異がある場合は会計マネージャーに説明する必要があります。

このレポートで調査する必要がある 2 つの差異量はどれですか？

- A. 会計差異
- B. 会社間差異
- C. 税金の差異
- D. 売掛金差異

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明

これらは、売掛金と総勘定元帳の調整レポートで調査する必要がある 2 つの差異金額です。会計差異は、補助元帳の仕訳と総勘定元帳の仕訳の差異です。売掛金差異は、補助元帳残高と総勘定元帳残高の差です。検証済み参考資料: [売掛金を総勘定元帳に照合する方法 - Oracle]

最新問題: 12

自動入金処理の入金方法を定義する場合、ビジネス要件は、最小限の支払い回数を生成することです。

どの受信ルールを定義する必要がありますか？

- A. 請求書ごとに 1 つ
- B. 顧客ごと、期日ごとに 1 つ
- C. 顧客ごとに 1 つ
- D. サイトごとに 1 つ。期日ごとに

Answer: ([解答を表示する](#)**)**

説明

これは、自動入金処理の入金方法を定義するときに、最小限の支払数を生成するために定義する必要がある入金ルールです。このルールでは、その顧客に存在する請求書の数や期限に関係なく、顧客ごとに 1 つの支払いが作成されます。検証済みの参考資料: [受け取り方法の定義方法 - Oracle]

Valid 1z0-1056-23 Dumps shared by GoShiken.com for Helping Passing 1z0-1056-23 Exam!
GoShiken.com now offer the **newest 1z0-1056-23 exam dumps**, the GoShiken.com
1z0-1056-23 exam **questions have been updated** and **answers have been corrected** get
the **newest** GoShiken.com 1z0-1056-23 dumps with Test Engine here:
<https://www.goshiken.com/Oracle/1z0-1056-23-mondaishu.html> (**34** Q&As Dumps, **30%OFF**
Special Discount: Freepdfdumps)